

混合テスト 報告書

〇〇フード株式会社 様

2023 年 4 月 1 日 気温 15 度 湿度 50 %

株式会社 **クテックス**

機種	NS-P-S 混合量 150L	使用部品	カットパドル標準2枚 手前平羽根2枚
商品名	ごま和え調味料	目的・方法	ダマになりやすい原料は事前混合し、他の原料でサンドイッチする

原料	工程	条件・所見・備考
----	----	----------

糖類粉末	kg
塩類粉末	kg
調味パウダー	kg

事前混合

ダマ防止として相性の良い3種類を事前にビニール袋に入れ手混ぜを行う



すりごま kg → 投入1

下層)原料をそのまま投入する

事前混合品 kg → 投入2

中層)事前混合をした原料をそのまま投入する

すりごま kg → 投入3

上層)主原料を上から被せサンドイッチする

合計 120 kg

※投入量 約 120 リットル程



混合 3分

【運転条件 15rpm 20s 交互回転 30Hz揺動 45度~-45度】

確認

【色見】手前、奥で色見に差はないように感じる

【味】手前、奥とも同じような味

【ダマ】前回テストのようなダマはない



混合 6分 +3分

【運転条件 15rpm 20s 交互回転 30Hz揺動 45度~-45度】

確認

【色見】3分前と変化はなし

【味】手前、奥とも同じような味

【ダマ】前回テストのようなダマはない



排出



まとめ	3種で事前混合することで、ダマの発生は抑えられた。 ドラム内壁には付着固着はなかったが、混合羽根の根元には原料の堆積が確認できる。混ぜている物なのかは未確認。 原料はカットパドルの格子を抜けない為、平羽根を採用しても良いかもしれません。					
-----	--	--	--	--	--	--

原料投入量	80.00 kg	120 リットル	かさ比重 約 0.66	Lドラム換算	396 kg	600 リットル	最大量については 検証が必要です。
-------	----------	----------	-------------	--------	--------	----------	----------------------